

飯田風越高校の良さは



入学式(4月4日) 飯田文化会館



2年探究(5月16日) 地元企業から話を聞く



風越祭(6月29日)後夜祭 全委員長あいさつ



学校評議員会(7月10日) 生徒会役員参加



コーラスコンクール(7月25日) 3年5組 最優秀賞

前期 4 カ月をふりかえって

今年度も4カ月が過ぎました。1年生は新しい環境に慣れるまで緊張した日々を過ごしてきたと思います。2、3年生は勉強や生徒会活動、クラブ活動に充実した日々を送ってきました。

生徒会では、生徒総会を重ねながら、最大の行事「風越祭」がすべての人にとって楽しいものになるように、役員や係を中心に、みなさんがそれぞれの持ち場で、役割を立派に果たしました。

運動系クラブは南信総体、県総体、そして先週から今週にかけてのインターハイまで、練習や試合の中で、悩み、ぶつかりながら、しかし高校時代でしか経験できない時を過ごしてきました。文化系のクラブも全く同じで、演奏会や発表会、展覧会、そしてそれに向けての日々の活動を通して多くを学ぶことができました。先日はコーラスコンクールもありました。4ヶ月で、みなさんは確実に成長しています。

学校評議員と生徒会役員との懇談会から

先日の学校評議員会に生徒会役員のみなさんに来てもらって風越高校の魅力について意見交換をしました。

自由でのびのびとした校風の中、経験や挑戦する機会が数多くあり、その中で成長できること(成長している実感が持てること)が風越高校の魅力だという発言が一人の生徒からありました。

確かにその通りだと思いましたし、そのような学校を生徒の皆さんとともに創りたいと思いをあらたにしたところです。

将来、何が自分に合っているのか、何を仕事として生きていくかは、実際にいろいろなことを自分の目で見、経験し、試してみないとわかりません。

高校生活はそのための大事な3年間です。ほんの少しのことでも、自分の目で見、自分の耳で聞き、体験することで自分とは何者なのか、自分は何をしたいのかがわかってくると思います。

その意味で、この夏期休業もぜひ、主体的に行動し、経験する機会を積極的に持ってもらいたいと思います。

3年生は、進学や就職に向けて本格的に勉強や準備に入ります。目標や夢を大きく持って、粘り強く努力を続けてください。

「やらなければやる気は出ない。どんなにやる気がなくても、少しでもやるのが大事」 湊かなえ(執筆の苦勞を聞かれて)

<コーラスコンクール>

すべてのクラスが素晴らしい合唱を披露し、会場が一体となり感動を共有しました。指揮者、伴奏者、計画や運営を担った文化委員のみなさん、ありがとうございました。特別審査員・講評は、本年度も浦野純子さん(本校卒業生)にお願いしました。

最優秀賞: 3年5組「友～旅立ちの時～」

指揮:有岡遼香さん 伴奏:松澤ひかりさん

優秀賞(2クラス): 3年4組「虹」 3年2組「道」

校長賞: 1年3組「ハナミズキ」

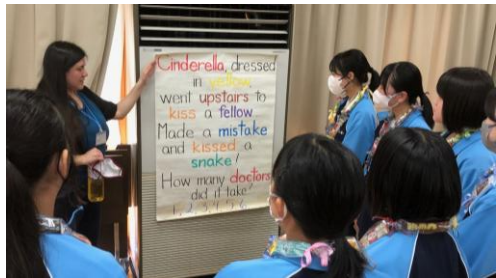
(受賞理由:1年生の中で最も心を打つ合唱だった)

指揮者賞: 2年5組 小野寺脩さん

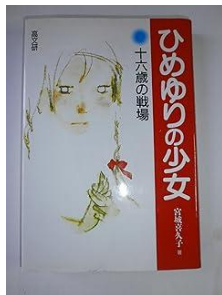
伴奏者賞: 3年4組 荒尾優奈さん



ブリアナ先生 飯伊地区同窓会総会(2024)



ブリアナ先生 English Day(2024)



戦後 80 年 紹介本(右記参照)



竹林整備作業(6月22日) 生徒会・有志



フォークソング部(HiHi フェス) 東野公民館



カンボジア・スタディツアー事前準備(7/21)

5 年間お世話になったブリアナ先生

この 7 月末で、これまでお世話になったブリアナ・ホーム先生が異動になります。

ブリアナ先生は、アメリカ合衆国カリフォルニア州出身で、日本での生活が長く、本校に来る前も、秋田県や山梨県で ALT や会社勤めをされていました。日本の文化にたいへん興味をお持ちで、弓道やなぎなたをされたり、地元の自然体験教室やお祭りに積極的に参加したりしています。

本校の英語の授業や国際教養科の行事、語学部の指導をとて熱心にしていただきました。やさしい先生で、英語を楽しく教えてくださり、時にはレベルの高い授業で皆さんの英語力を高めてくださいました。

8 月からは飯田 OIDE 長姫高校と松川高校での勤務になります。さみしくなりますが、引き続き飯田にお住まいですので、町で会ったらぜひ気軽に声をかけてください。

今年は戦後 80 年

今年は戦後 80 年。新聞やテレビなど多くのメディアで、戦争の現実や悲劇、苦しんできた人たちが取りあげられています。

夏休みの期間は、先の戦争について、テレビ番組や新聞記事などに触れることが多くなると思います。80 年の節目に、これまで口を閉ざしてきた方々が生々しい体験を語ったり、今まであまり取り上げられてこなかったけれども戦争の本質をついた書籍が紹介されたりしています。ぜひ、そうしたものを読んで、心の奥深いところから、戦争と平和について自分の考えをあらためて深めてほしいと思います。

この機会に 2 つの作品を紹介します。

・「八月の光 失われた声に耳をすませて」(創作児童読物)

朽木 祥(くつき しょう) 著

・「ひめゆりの少女: 十六歳の戦場」(体験記(実話)です。NHK ラジオ「朗読の世界」でも放送中) 宮城喜久子(みやぎ きくこ)著

<授業アンケート(6 月実施)について>

6 月に実施した授業アンケートについて、多くの皆さんが、先生方の授業に対して「良いと感じているところ」と「改善してほしい点」を書いてくれました。「わかりやすい授業に感謝」との回答が多数ありましたが、一方で意見・要望もありました。良い点・要望点ともに、先生方一人ひとりに伝えています。

<夏期休業にあたって>

(1)健康と安全を第一に

熱中症(自分では気づかないこともある。仲間の不調に気づいたらすぐに声をかけよう!)、落雷や豪雨など急激な気象変化、水難事故(川や海のレジャー)なども注意を。

(2)ネット上のコミュニケーションに注意(闇バイトも)

①感情を書き込まない!

②個人を特定できる情報(顔写真など)を載せない!

③自身が確認できないもの、他人に関するものは回さない!

(3)つらい時・苦しい時は、信頼できる人や機関に相談を!

・LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

毎週水曜日と日曜日(10 月・2 月の日曜日はお休み)

17 時~21 時(相談終了 21 時 30 分)

友だち登録は <https://lin.ee/2JwbqMc>

・学校生活相談センター 0120-0-78310(24 時間)

✉ gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp

※本日(7/30)午後に配信されるオクレンジャー【相談窓口のお知らせ】も確認してください。